令和５年度定時総会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

Ⅰ．日　時　令和５年６月１７日（土曜日）午後１時～午後６時２０分

Ⅱ．場　所　「品川区立中小企業センター」会議室
　　　　　　住所：東京都品川区西品川１－２８－３

Ⅲ．総会開会

出席理事：　三須　和泰、北野　妙子、石川　伸男、平尾　豊、渡辺　健一、
　多氣　洋平、仁賀　建夫、奥田　竜子、柿田　亜矢子、奥田　好廣、
　安枝　和子、久保　克敏、高瀬　美保、簭本　明雄、桜木　由美子、
　小林　真由美、

出席監事：田中　誠

１．開会宣言

午後１時００分、石川伸男専務理事が総会開会を宣言した。

２．開会のご挨拶

三須和泰会長より総会開会に先立ち挨拶があった。

３．国体開催地挨拶

本年度開催の特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体ホッケー競技」開催地の鹿児島県薩摩川内市国体推進課長の石原勝浩様が登壇され、薩摩川内市の田中良二市長のメッセージの代読を行った。

４．定足数の発表　　坂本幼樹事務局長

スポーツ少年団部会一谷徹正会員より岐阜県および日学連選出の正会員が重複している点に関する質問があり、簭本理事（弁護士）の見解が示された。これを受けて、定足数は以下のように確認された。

正会員（社員）数　１０９名、本日出席数４１名
本人出席４１名、委任状３６名、議決権行使書２６名

正会員の過半数の出席を得て定款第１７条に基づき会は成立したと発表された。

５．議長選出

スポーツ少年団部会一谷徹正会員より奈良県西上英雄正会員、東京都中島康仁正会員より三須会長の推薦があった。また、京都宮野正喜正会員から立候補があった。奈良県田中剛志正会員より、定款第 15 条に対する質問があり、箸本理事（弁護士）および奥田竜子理事（弁護士）からの意見を聴取したうえで、正会員の中から議長を選ぶことが確認された。

奈良県西上英雄正会員、京都宮野正喜正会員の２名で多数決を行ったところ、奈良県西上英雄正会員が５４票を獲得し議長に選出された。

６．議事録作成人と議事録署名人の指名

議長が議事録作成人に吉満直之ＪＨＡ事務局次長を指名した。また、議事録署名人には、議長の他、東京都右川誠治正会員、マスターズ部会関谷淳一正会員を指名した。

７．審議事項

（１）第１号議案　令和４年度　事業報告の件

①議長が事務局に説明を求めた。

仁賀建夫理事（戦略統括本部長）が配付されている資料に基づき説明を行なった。

②議長が質疑を呼びかけたところ、以下の質問があった。

- ジャパンリーグ真喜代司正会員から、埼玉県阿須ホッケー場のリニューアルについて、および、マスターズワールドカップ（WC）の公式グッズの発注について
- 奈良県田中剛志正会員から、同じくマスターズ WC グッズ販売について
- 和歌山県松尾英雄正会員から、強化育成本部長の交代経緯について
- スポーツ少年団部会一谷徹正会員から同じく強化育成本部長の交代経緯について
- 奈良県田中剛志正会員から、同じく強化育成本部長の交代経緯、および議事録への記載内容について
- 山梨県寺本祐治正会員から、事業と予算との関係について
- 奈良県田中剛志正会員から、倫理委員会の開催回数について、および、渡辺健一常務理事の不祥事について

これらの質問に対し、三須会長、石川専務理事、渡辺常務理事、奥田好廣理事、奥田竜子理事、坂本事務局長から回答が行われた。

③議長より、第１号議案の採決に入ると案内があった。坂本事務局長より会議中に１名退場があったため、出席者に変更があり出席４０名、委任状３６名、議決権行使２７名となったと報告があった。西上議長から第 1号議案の承認を求めたところ、賛成５１名、議決権行使書の賛成２６名となり、第１号議案は承認された。

（２）第２号議案　令和４年度　日本ホッケー協会決算報告の件

①議長が事務局に説明を求めた。

田中誠監事より監査報告書の説明があった。仁賀建夫理事が配付されている資料に基づき説明を行なった。

②議長が質疑を呼びかけたところ、以下の質問・意見・報告があった。

・スポーツ少年団部会一谷徹正会員から、資金難に陥った原因と責任、銀行借入の理事会決議に関する経緯、今後の都道府県協会への支援依頼、および、令和５年度予算に計上されている協賛金について
・埼玉馬場治男正会員から、中学生年代の海外遠征の参加者負担金について
・山梨県寺本祐治正会員から、各事業実施における見積書取得について
・奈良県田中剛志正会員から、インドアホッケーフェスティバルの費用の大きさについて
・スポーツ少年団部会一谷徹正会員から、収支報告の説明用資料について
・奈良県田中剛志正会員から、ホッケー５について
・広島県田村洋二正会員から、女子シニア代表選手今後の自己負担の可能性について
・秋田県佐藤正一郎正会員から、執行部の協会経営姿勢について
・奈良県田中剛志正会員から、財政悪化に対する執行部の責任について

これらに対し、三須会長、石川専務理事、坂本事務局長から回答が行われた。

③20 分間の休憩の後、ジャパンリーグ真喜代司正会員から、「今後の協会運営について正会員の代表・有識者と執行部で協議を行い事後策を示していきたい」という意見が示されたところ、出席者からも賛同を得た。

議長より、ジャパンリーグ真喜代司正会員の動議について採決を伝えられ、賛成６４名で本動議は可決された。

④続いて議長より、第２号議案の承認を求めたところ、賛成６１名、議決権行使による賛成１８名の合計７９名で承認された。

（３）第３号議案　定款改正の件

① 議長が事務局に説明を求めた。
箸本理事が配付されている資料に基づき説明を行なった。

② 議長は質疑を呼びかけたところ、ジャパンリーグ真喜代司正会員から、一般社団法人ホッケージャパンリーグに修正をとの申し出があった。また、奈良県田中剛志正会員より、加盟団体規定に対する意見があった。

③議長より採決を伝えられ、賛成６２名、議決権行使での賛成２８名
合計９０名で第３号議案は承認された。

（４）第４号議案　理事選任の件

①議長が事務局に説明を求めた。石川専務理事が配付されている資料に基づき説明を行なった。

②奈良県田中剛志正会員より候補者２名の推薦者・プロセスについて質問があり三須会長が回答を行った。また、財務については今後有識者に意見を求めるとの回答があった。

③議長は第３号議案の承認を候補者個別に求めた。

候補者番号１　中村　真理　氏
賛成３９名、議決権行使書での賛成２８名、合計６７名で承認された。

候補者番号２　永井　祐司　氏

賛成４７名、議決権行使書での賛成２７名、合計７４名で承認された。

（５）第５号議案　監事選任の件

① 議長が事務局に説明を求めた。

石川専務理事が配付されている資料に基づき説明を行なった。議長は質疑を呼びかけたが質問はなく、個別に採決を行った。

候補者番号１　花野　信子　氏
賛成６８名、議決権行使書での賛成２８名、合計９６名で承認された。

候補者番号2　清水　美音子　氏
賛成６８名、議決権行使書での賛成２８名、合計９６名で承認された。

８．報告事項

（１）令和５年度　事業計画について多氣洋平常務理事が配付された資料に基づき報告した。

（２）令和５年度　当初予算の件について萬納宏俊財務総括部長が配付された資料に基づき報告した。

（３）ホッケータウン・パーソン・チーム認定制度について、柿田亜矢子理事が配付された資料に基づき報告した。

（４）SOMPO JAPAN CUP 2023 について、坂本事務局長が配付された資料に基づき報告した。

7. その他

退任する田中監事から挨拶があった。

北野副会長から、弊会の辞が伝えられた。

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後６時２０分に閉会を宣言した。